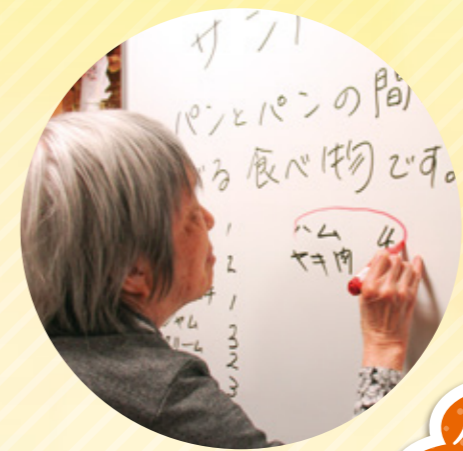


給食委員会主催

サンドイッチフェスティバル

好きなものをはさんでオリジナルのサンドイッチを作ろう!一緒に食べよう!

アプラ



グループホーム

ハロウィン行事に合わせてかぼちゃ鍋シチュー、まるごとかぼちゃプリンなど、賑やかな食卓。主役は皆様が希望した具を沢山はさんだサンドイッチ!! サンドイッチ会議も開いたよ。



アプラのお洒落な内装に合わせてテーマは“サンドイッチカフェ”卵・野菜・ツナコーン…チームに分かれて共同作業。材料を切るところから一緒に作り職員もお客様も楽しい時間となりました。

今年度の給食委員会の目標は『お客様と共に作り共に感動を!』どの事業所も工夫を凝らして美味しいサンドイッチが完成しました。

アメニティ



秋らしくかぼちゃや鮭など、4種類のサンドイッチを作成。「どれもこれも、あら〜美味しい」「もうお腹いっぱい」といったお客様の声と一緒に作れてよかった〜。

いいずん



テーマは、トリコロール調!! 食べてよし、見てもよし。庄内にいながらヨーロッパを感じていただけたかしら?! 満足と満腹のランチタイムでした。



数日前から楽しみにされていたサンドイッチ作り。パンにバターを塗ったり、ハムを切ったり、みんなでワイワイしながら作るサンドイッチは最高! 笑顔で頬張っていました。

エタニティ



ひまわり

新人研修

今年度は8名の新人が研修に参加しました。
朝礼練習から始まり介護技術研修までたくさんの学びがありました。



【研修内容】

朝礼・朝礼練習・講話・エゴグラム・コミュニケーション・介護技術

五十嵐 茜

ひまわりの歴史や伊藤さん、田澤さんの介護に対する思いを改めて聞いて、一所懸命守ってきたひまわりの介護を早く覚えたいと思いました。又、お客様はモノではないという事を再度気をつけながら日々ケアをしていきたいと思えます。

三浦 太基

コミュニケーションや介護技術…どれにしたってまだまだのレベルだという事を改めて実感することが出来たと思います。お客様には、キャリアは関係なくプロとして接していかなくてはいけないので、一つでも多く吸収して成長していけるように、今後の仕事に真剣に向き合っていきたいと思えます。

碓井 洋介

コミュニケーションの研修では、図を見てそれを伝えるといったシンプルな事が、こんなにも難しいという事を知り、物事を正確に伝える難しさを改めて感じました。介護技術では、ひまわりのマニュアルを学び、とても理にかなったマニュアルでしたが同時に難しいと思いました。しっかりとマスターしていきたいと思えます。

佐藤 真智

朝礼練習が終わった後、足がピリピリしました。声もまだまだとは思いますが、自分の中では大きい声を出すことが出来たと思えます。エゴグラムは、自分はネガティブだという事がはっきりわかったので、出来るだけポジティブに考えられるようになれたらと思えます。



株式会社ひまわり ☎0235-25-5145 www.himawari-s.co.jp

〒997-0834 山形県鶴岡市稲生一丁目3-5 アメニティハウスひまわり2F



居宅介護支援事業所・訪問介護事業所
アメニティハウスひまわり
グループホームひまわり
☎0235-25-5145
鶴岡市稲生一丁目3-5



エタニティハウスひまわり
☎0235-25-5160
デイサービス いいずん
☎0235-64-0604
鶴岡市稲生一丁目3-45



デイサービス
アブラ
☎0235-64-0302
鶴岡市稲生一丁目4-53

木になる花「イチョウ」



に残るお話

ただ三つの仏教の教え

ポケット修養訓 藤尾 秀昭著/引用

仏教の教えはたった三つに
集約されると松原泰道先生
は言われました。

一つ目は「厳粛」。厳粛とは、今というひとときは二度と返ってこないということ。これは厳粛な事実でしょう。時間は刻々と流れていって、今というこのひとときは二度と返ってこない。それが世の中ですね。この事実が厳粛そのものでしょう。

二つ目は「敬虔」。人間は誰

一人として自分だけの力で生きている人はいません。それを思うと、「おかげさま」という敬虔な気持ちにならざるを得ないのだと。

三つ目は「邂逅」。邂逅というのは、めぐり合うこと。人生はめぐり合いの連続です。めぐり合いによって、その人の人生があるんです。面白いことに、泰道先生は、この三つの教えは、「ありがと」「すみません」「はい」という三つの日本語に還元されると言ったんです。

お知らせ

イルミネーション
点灯しました。



社内研修会

朝礼コンテスト開催

どなた様もぜひ、見に来て下さい。

(お問合せ) 25-5145まで

2018年
12/3
(月)

